

平成30年10月24日

「ひろしまバイオデザインフェローシップコース」受講生募集
～医療機器開発のための新たな人財育成を始めます～

本年4月、霞地区に開設した「広島大学トランスレーショナルリサーチセンター」に、新たに広島県と設置した「バイオデザイン共同研究講座」では、来年度から、国内4番目の「フェローシップコース」を開講することとし、下記のとおり受講生の募集を行います。

記

【フェローシップコース受講生募集】

募集期間：平成30年10月26日（金）～12月21日（金）

募集定員：4名

応募資格：原則として、大学院修了（修士課程以上）、もしくはヘルスケア関連産業等において5年以上の実務経験をもつ方

選考期間：平成31年1月に書類審査及び面接を実施の上、決定

開講期間：平成31年4月から平成32年3月までの12か月間（フルタイム）

開講場所：広島大学霞キャンパス及び県内医療機関

受講料：本学所属の学生以外は、受講料を徴収

〔参考〕バイオデザインとは

- 医療機器の開発に「デザイン思考」の手法を取り入れ、イノベーションをもたらす人財養成プログラムです。米国スタンフォード大学にて確立された後、アメリカをはじめ、インド、イギリス、アイルランド、シンガポールなど、世界中に展開され、20年間にわたる実績をもちます。
- 国内では、東京大学・大阪大学・東北大学に次ぐ4番目の開講です。
- 広島県の協力による共同研究講座において、インド・バイオデザイン（SIB）と連携したプログラムとして運営します。
- 医療現場の徹底した観察により、潜在的ニーズを探索し、本当に必要とされる医療機器の開発につながる手法を習得することができます。
- プログラムでは、医療従事者、デザイナー、エンジニア、経営企画、管理、ファイナンスなど異なる専門分野を持つ多様性のあるチームを編成し活動します。

※「デザイン思考」=Apple、GE、P&G など世界的な企業が導入し、日本のビジネス界でも大きな注目を集めているイノベーション創出手法

【お問い合わせ先】

医療政策室

医療政策・医学系研究推進グループ

TEL:082-257-1573 FAX:082-257-5962

トランスレーショナルリサーチセンター

バイオデザイン部門 迫浩史

TEL:082-257-1992 FAX:082-257-1993